

令和2年度取組に係る  
『新しい「ゆたかさ」前進プログラム』の政策評価（総括表）

下段（ ）は前年度評価

| 重点施策のプログラム名                 | 各委員の評価（全20名） |      |      |     | 外部評価(仮) |
|-----------------------------|--------------|------|------|-----|---------|
|                             | A            | B    | C    | D   | 計       |
| プログラム1<br>人口問題対応プログラム       | 0            | 1    | 18   | 1   | C       |
|                             | (1)          | (19) | (0)  | (0) | (B)     |
| プログラム2<br>産業成長・経済活性化プログラム   | 6            | 13   | 1    | 0   | B       |
|                             | (7)          | (9)  | (4)  | (0) | (B)     |
| プログラム3<br>観光・スポーツ・文化振興プログラム | 0            | 10   | 8    | 2   | B       |
|                             | (0)          | (6)  | (14) | (0) | (C)     |
| プログラム4<br>生涯健康・活躍社会プログラム    | 1            | 16   | 3    | 0   | B       |
|                             | (1)          | (19) | (0)  | (0) | (B)     |
| プログラム5<br>危機管理強化プログラム       | 12           | 7    | 1    | 0   | A       |
|                             | (7)          | (11) | (2)  | (0) | (B)     |

- 重点項目単位の「内部評価」を参考に社会情勢による影響等も勘案し、5のプログラムごとに総合的に評価。  
各委員によるA～Dの評価のうち、**最も多いものを外部評価(仮)**としている。

<評価区分>

- A：成果が出ている。  
B：一定の成果が出ている。  
C：策定時より改善しているが、一部に成果が上がっていない項目がある。  
D：成果があまり上がっていない。